

# 大雨のときの行動ガイド

## 雨が降り続いていたら

テレビ・ラジオ・ケーブルテレビで最新の気象情報を入力しましょう。



## 気象警報が発表されたら

重大な災害が起こる危険性が高まっています。川や急傾斜地には近づかないようにしましょう。

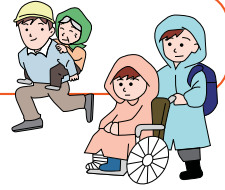


- 大雨の際に発表される気象警報等は「大雨警報」、「洪水警報」、「土砂災害警戒情報」があります。
- 数十年に一度の大雨のときは「大雨特別警報」が発表されることがあります。



## 住んでいる地区に避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら

避難勧告が発令される可能性があります。非常持出品を準備するなど、避難の準備をしてください。



- 避難準備・高齢者等避難開始は、避難勧告を発令する可能性のある地区に避難の準備を促すために発令します。
- 避難準備・高齢者等避難開始が発令されずに避難勧告が発令される場合があります。

※避難に時間のかかる方(お年寄りや身体の不自由な方)は早めの避難開始を!

## 住んでいる地区に避難勧告が発令されたら

速やかに指定された避難場所へ非常持出品を持って避難してください。



- 避難勧告は、生命に危険が及ぶ可能性がある場合に発令します。
- 避難勧告は地区や避難場所を指定して発令します。
- 避難勧告より更に危険な状況では「避難指示(緊急)」が発令される場合があります。

※道路が冠水するなどして、避難場所へ向かうことが危険な場合は、自宅の2階など、できるだけ高いところへ屋内待避します。

# 避難勧告等について

市では、市民の皆さんの生命に危険が及ぶと判断した場合、避難勧告等が発令し、皆さんに避難を促します。避難勧告等が発令するときには、様々な状況を総合的に判断して発令しますが、判断の材料となるものの一部を次に示します。

## 避難についての基準

	避難準備・高齢者等避難開始の基準				避難勧告の基準			
報道や近隣状況	○暴風、大雨、洪水等の予報及び警報が発表され、避難を必要とする災害の発生が予測されるとき。 ○近隣で土砂災害前兆現象(湧き水、地下水の濁り等)が発見されたとき。				○土砂災害警戒情報が発表されたとき ○近隣で土砂災害前兆現象(溪流付近で傾斜崩壊、傾斜のはらみ、擁壁等にクラック発生等)が発見されたとき。			
降雨状況	○前日までの連続雨量が100mm以上あった場合、当日の日雨量が50mmを超えたとき。 ○前日までの連続雨量が40~100mmあった場合、当日の日雨量が80mmを超えたとき。 ○前日までの降雨がない場合、当日の日雨量が100mmを超えたとき。 ○河川水位観測所において、水位がはん濫注意水位を超え、なお避難判断水位まで上昇が予測されるとき				○前日までの連続雨量が100mm以上あった場合、当日の日雨量が50mmを超え、1時間雨量30mm程度の強雨が予想されるとき。 ○前日までの連続雨量が40~100mmあった場合、当日の日雨量が80mmを超え、1時間雨量30mm程度の強雨が予想されるとき。 ○前日までの降雨がない場合、当日の日雨量が100mmを超え、1時間雨量30mm程度の強雨が予想されるとき。 ○河川水位観測所において、水位が避難判断水位を超え、かつその上流でダムの合計放流量が基準値に達し、なお上昇が認められるとき。			
河川水位	水位観測所	はん濫注意水位	上流ダム	合計放流量基準	水位観測所	避難判断水位	上流ダム	合計放流量基準
	昭和橋	2.4m	千屋	400m <sup>3</sup> /s	昭和橋	2.5m	千屋	800m <sup>3</sup> /s
	正田	2.8m	千屋・河本	400m <sup>3</sup> /s	正田	2.8m	千屋・河本	800m <sup>3</sup> /s
	長屋	3.0m	千屋・河本・小阪部川	400m <sup>3</sup> /s	長屋	4.7m	千屋・河本・小阪部川	800m <sup>3</sup> /s